

ゴイサギ (サギ科) 全長57センチ

6月、神岡小学校4年生の野鳥観察会を行った。場所は学校から徒歩20分ぐらいの河川敷にある、アオサギとゴイサギ、ダイサギの集団繁殖地。

望遠鏡で覗いた一人の女の子が、ゴイサギを見て「ペンギンみたい」と歓声を挙げた。なるほど似ているとは思った。しかし、ペンギンも鳥類であることに気が付いた。同じ鳥の仲間だから姿が似ていても不思議ではありません。鋭い子供の感覚には驚かされた。



確かにペンギンと似ています。

7月7日、集団繁殖地（コロニー）から巣立ったゴイサギが、大浦沼周辺の田んぼに降り立った。畦道に成鳥と幼鳥10羽ほど一列に並んでいた。

成鳥は白い冠羽がよく目立ちます。茶色っぽいのが幼鳥でじっとしたまま動きがありません。

稲も50センチくらいに伸びてきたので、田んぼの中に入って餌を探すのは難しくなっているのでしょう。



後頭部から伸びる白い冠羽が目立ちます。



右端にいる茶色いのが幼鳥。あまり動きがありません。

周囲の田んぼにはアオサギやダイサギの姿も見られたが、数羽くらい散らばっている程度である。
8月下旬頃から大浦沼の岸に自生するタラノキにゴイサギが集結する。多い時には100羽を数える時もあり、これからの観察が楽しみです。



一列の中央に幼鳥を挟み、見守っている。



羽づくろい。